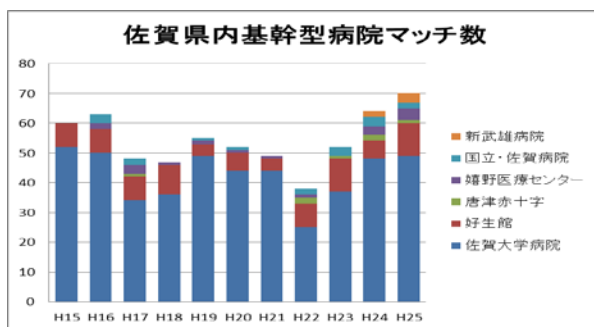


■ マッチングの結果発表

平成 25 年 10 月 24 日、平成 26 年度採用予定研修医のマッチング結果が公表されました。本院関連のプログラムは、自治医大卒医師 3 名を含めて 52 名（定員 62 名）でした。この数は、医師臨床研修制度開始直後の平成 16 年度、17 年度の採用予定者の人数について 3 番目に多い数字でした。九州の大学の中でも、長崎、熊本、九州大学について 4 番目に多い人数でした。「多ければ良い」、というわけではありませんが、多くの医学生から選ばれる研修病院と考えると、この結果は評価できると思います。今後も、慢心せず、指導体制の充実等、目指していきたいと思ひます。

また、佐賀県全体のマッチング数も 70 名と過去最高で、これは、各基幹型研修病院の連携、全県プログラムの作成、佐賀県や佐賀県医師会のサポートなどが、うまくいった結果と考えています。2 月 8 日から 10 日が国家試験です。今後の佐賀の医療を担ってくれる研修予定者全員が、無事合格し、春から卒後研修を開始することを、心から願っています。（卒後臨床研修センター 江村、吉田）



佐賀大学医学部附属病院関連初期臨床研修プログラムマッチング結果(プログラム別)

プログラム名称	マッチ者数	定員	空き定員
プログラムA1 (好生館/佐賀大学)	4	4	0
プログラムA2 (佐賀大学/好生館)	4	4	0
プログラムB1 (聖マリア/佐賀大学)	1	2	1
プログラムB2 (佐賀大学/聖マリア)	2	2	0
プログラムG2 (佐賀大学/佐賀病院)	1	2	1
プログラムD1 (唐津日赤/佐賀大学)	2	2	0
プログラムF2 (佐賀大学/高木病院)	0	2	2
プログラムG2 (佐賀大学/嬉野)	2	2	0
プログラムH2 (佐賀大学/社保)	2	2	0
プログラムI (佐賀大学/佐賀大学)	27	31	4
小児科特別プログラム	1	2	1
産科特別プログラム	1	2	1
オール佐賀業種	2	2	0
全プログラム合計(自治医大卒医師3名を加える)	52	62	10

■ 看護職の就職状況

近年、医療機関が採用時期の前倒しをする傾向にあり、学生の就職活動の時期も年々早くなっています。当看護学科においても 3 年の夏休みに病院見学に出かけたり、インターシップに参加する学生が増えており、学生の就職に対する意識の変化を実感しています。

当科学生の本年度の就職状況ですが、早い段階で就職したい施設や病院が決まっている学生が増えたことにより、

就職試験を受ける時期も早まり、夏休み前には多くの学生が内定をいただいているといった状況でした。内訳は、看護師としての就職が最も多くて 48 名、助産師としては 4 名、保健師は 6 名の就職が決まっています。そのうち、佐賀県内に就職するものが 28 名（うち、佐賀大学医学部附属病院は 22 名）と最も多く、佐賀県以外の九州圏内には 23 名が、東京や大阪など九州圏外に 8 名が就職することになりました。年々、佐賀県に留まる学生が増えており、佐賀県の医療の質の向上や発展に貢献してくれそうで楽しみです。

これまで学生が選ぶ就職先は、最先端医療が提供されているだけではなく、卒後教育が充実し専門性を高める機会が豊富にある、専門看護師といったロールモデルがあり、看護職のキャリア開発を支援する体制があるなど、自身のキャリア開発や看護の専門性が追求できる病院・施設でした。ところが、本年度の学生は、それにプラスして自身とのマッチングの良し悪しを選択基準にあげる学生が多く、それを見極めるチャンスとしてインターシップに多数参加していました。講義・実習等で過密なスケジュールとなる 4 年次に、インターシップに参加する機会を捻出することは困難であるため、就職活動が 3 年次の夏休み以前に前倒しになったのではないかと考えます。

医師や看護師不足はさらに深刻化しています。そのため、当看護学科の就職は、他学部に比べると恵まれた状況にあると考えます。しかしながら、良い就職先には希望者が殺到し、競争率が高くなるのは当然のことで希望しても就職できない現実があります。看護職は、生涯学習を通じて自身の専門性を高める必要のある職種であり、卒後教育が充実した施設・病院等への就職が望まれます。したがって、在校生の皆さんは、早い段階で自身の専門職としてのキャリア設計を考え、希望に合った就職が出来るよう準備をしてください。特に、学内における日々の学習の積み重ねが就職の準備として最も大切ですので、講義・演習・実習に全力で取り組みましょう。

最後に、卒業を控えた 4 年生へ。皆さんの就職先はどれも教育体制やキャリア支援体制が整った施設です。しかし、何を、どのように学ぶかを選択するのはあなた自身です。あなたが持っている看護に対する強い目的意識を基盤に、あらゆることに疑問をもち、納得するまで徹底して探求する姿勢を貫いてください。常に興味関心のアンテナを張り巡らし、新たなことにもどんどんチャレンジしましょう。それが、あなたの人間性を高め、あなたを専門職業人へと育ててくれます。頑張ってください。（幸松美智子）

教育広報部会

小田康友、市場正良、吉田和代、江村正、幸松美智子、本間治
ご意見をお待ちしています (oday@cc.saga-u.ac.jp)